

Healthcare Administration and Management



氏 名： **渡邊 亮** Ryo Watanabe

取得学位：博士（商学）（一橋大学）、公衆衛生学修士（専門職）（東京大学）

所 属：大学院ヘルスイノベーション研究科 講師

（兼）イノベーション政策研究センター 研究員

研究分野：医療経済学，医療経営学，医療政策学，医療情報学

キーワード：医療アクセスの公平性，医療経済評価，BSC，NDB

略 歴

オハイオ大学(医療管理学専攻)卒業後、外資系病院コンサルティング会社勤務を経て、東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻に進学。2011年同専攻を修了(公衆衛生学修士(専門職))。その後、一橋大学大学院博士後期課程に進学。医療における管理会計、特に医療機関におけるバランスト・スコアカード(BSC)の活用をテーマとして2015年3月同課程を修了(博士(商学))。東京医科大学助教、神奈川県庁を経て現職に至る。現在は、保健医療データを活用した医療経済・経営・政策研究を行っている。医療情報技師。

論文等

- ・ Fukuda, H., Yano, Y., Sato, D., Ohde, S., Noto, S., Watanabe, R., & Takahashi, O. (2020). Healthcare Expenditures for the Treatment of Patients Infected with Hepatitis C Virus in Japan. *PharmacoEconomics*, 38(3), 297–306.
- ・ Hirose, D., Shimizu, S., Hirao, K., Ogawa, Y., Sato, T., Kaneko, Y., Takenoshita, N., Namioka, N., Fukasawa, R., Umahara, T., Sakurai, H., Watanabe, R., & Hanyu, H. (2019). Neuroimaging Characteristics of Frailty Status in Patients with Alzheimer's Disease. *Journal of Alzheimer's Disease: JAD*, 67(4), 1201–1208.
- ・ 渡邊亮, 荒井耕, & 阪口博政. (2015). 医療機関におけるバランスト・スコアカードの活用状況. *メルコ管理会計研究*, 7(2), 15–24.
- ・ Watanabe, R., & Hashimoto, H. (2012). Horizontal inequity in healthcare access under the universal coverage in Japan; 1986-2007. *Social Science & Medicine (1982)*, 75(8), 1372–1378.
- ・ Ikegami, N., Yoo, B.-K., Hashimoto, H., Matsumoto, M., Ogata, H., Babazono, A., Watanabe, R., Shibuya, K., Yang, B.-M., Reich, M. R., & Kobayashi, Y. (2011). Japanese universal health coverage: Evolution, achievements, and challenges. *Lancet*, 378(9796), 1106–1115.

担当科目

健康医療政策，ヘルスケア管理学，未病社会のライフデザインほか

所属学会

医療経済学会，日本医療・病院管理学会，日本原価計算研究学会，日本医療情報学会，日本疫学会，日本公衆衛生学会，QOL/PRO研究会 ほか

その他の所属・活動等

- ・ 日本医療研究開発機構（AMED） 科学技術調査員
- ・ 一橋大学社会科学高等研究院 医療政策・経済研究センター 客員研究員
- ・ NPO法人 Initiative for Social & Public Health 代表理事会長 ほか